

~KENSYU~

谷地南部小学校
ICT 研修だより
2022. 11. 18
No.5 文責 伊藤

やって、ライ!!!

前号（伊藤発行）からしばらく間が空いてしまいましたが、少しでも先生方に普段使いいただけるように活用例をご紹介します。研究主任との間で私が担当する研究・研修だより「20号発行」というノルマを掲げ、追われていますので、小さな事からコツコツと頑張っていこうと思います。もしよろしければ、今年度中に一つでも二つでも取り入れていただければ幸甚です。

伊藤 体育「マット運動 発表」

（昨年度の4年生も取り組んでいました。）

マット運動や跳び箱運動などで、技の完成度を見て評価する場面も多いですよ？しかし、担任が一人一人見て回るのは時間がかかるし、大変です。他の人を見て学ぶのももちろん大切ですが、順番が後の方で待っていたり発表し終わって待っている子ども達も大変だし暇そうな気がします。（特に、後者は取り組むモチベーションが上がらない。）

そこで、発表・評価場面に「ロイロノート」を取り入れてみませんか？やり方は以下の通りです。

使用アプリ：ロイロノート

- ① 体育の時間中に、発表する技の動画を取る。
- ② ロイロノートを開き、カードを作る。
（1枚目…技名やめあて、2枚目…発表動画、3枚目…発表の振り返り）。
- ③ 3枚を矢印でつないで、先生に提出。

※①の動画は、カメラアプリを使ってもロイロノートに取り込めますし、ロイロノートからカメラを立ち上げて使えます。下学年は、ロイロノートから立ち上げる方が、そのまま使えて便利かも知れません。



上のデータは、「ロイロノート」→「資料箱」→「学内共有」に「めあて 振り返り」で入れてあります。ご自由にご活用ください。発表場面での活用で便利な点は、一斉に個々が撮影するので時間短縮になる、子ども達は納得いくまで何度もチャレンジして一番良いものを提出できる、ずっと残るのでいつでも何度でも見直して評価できることだと思います。緊張して先生に見せるときに全力を出せなかったなんて、可哀想な気がします。お互いに良いこと尽くし。ぜひやってみては？